

平成 29 年度 第 8 回 ネット・モニターアンケート

HIV 感染症／エイズについて

■アンケートの趣旨

名古屋市では、HIV 感染症／エイズに関する予防啓発を行い、保健所等で無料匿名での HIV 検査を実施しております。しかし、名古屋市において HIV 感染が判明した方のうち、約 3 割がエイズを発症するまで自分の HIV 感染に気づいていなかったいわゆる「いきなりエイズ」の方でした。そのため、さらなる予防啓発および検査体制の充実が求められています。今回の調査は、今後のエイズ対策を効果的に推進していくため、市民の皆さまの HIV 感染症／エイズに対する意識や啓発等への意見をおたずねし、今後の施策の参考とするものです。

■説明・前提条件

問 1：必須 ・選択数 1 つ	問 2：問 1 の選択による ・選択数 3 つまで	問 3：問 1 の選択による ・選択数 3 つまで	問 4：必須 ・選択数 1 つ
問 5：任意 ・選択数 1 つ	問 6：問 5 の選択による ・選択数 3 つまで	問 7：必須 ・選択制限なし	問 8：必須 ・選択制限なし
問 9：任意 ・選択数 1 つ	問 10：任意 ・選択数 1 つ	問 11：任意 ・自由記載	

- ▶ 年代・居住区・性別の属性は事前に登録されたモニターの属性から取得
- ▶ 比率はすべて、各質問の回答者数に対するパーセントで表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出（このため、合計が 100%にならないことがある）
- ▶ 複数回答が可能な質問については、各項目の比率の合計は通常 100%を超える

■アンケート実施期間

平成 29 年 12 月 8 日（金） から 平成 29 年 12 月 18 日（月）まで

■モニター数・アンケート回答数

対象モニター数： 500 人 回答数： 434 人 有効回収率： 86.8%

■問い合わせ先

調査テーマに関すること
健康福祉局 保健医療課

電話：052-972-2631 F A X：052-972-4154
E-Mail：a2631@kenkofukushi.city.nagoya.lg.jp

調査概要に関すること
市民経済局 広聴課

電話：052-972-3140 F A X：052-972-3164
E-Mail：net-moni01@shiminkeizai.city.nagoya.lg.jp

回答集計

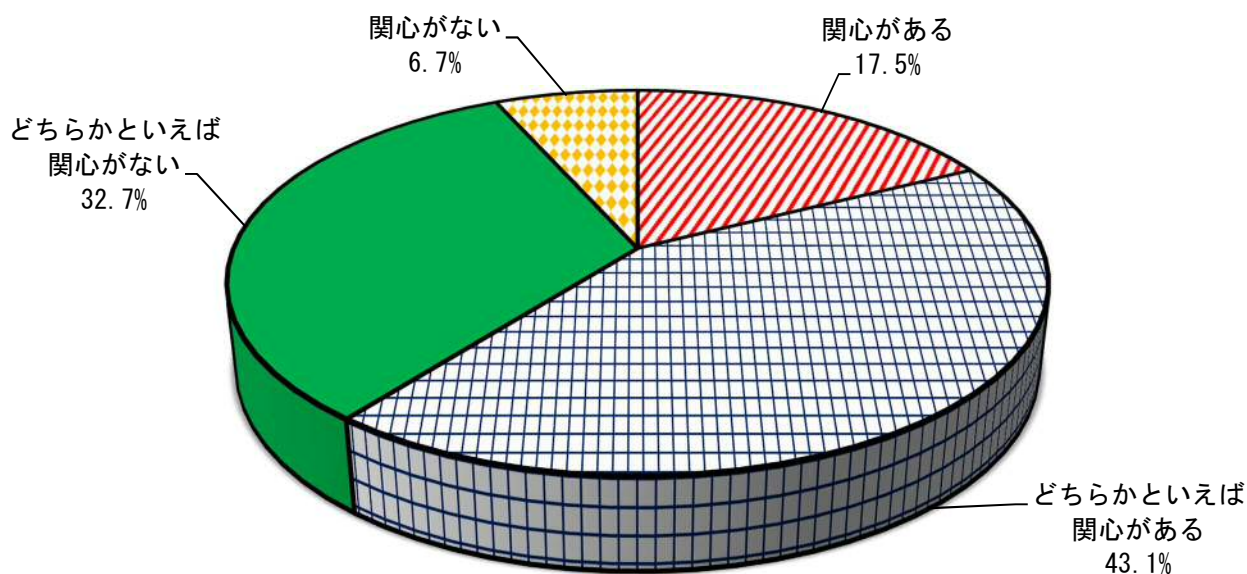
※各図表の「N」は、回答者数を表しています。

【HIV感染症／エイズに関する関心について】HIV感染症／エイズは、かつては治療法がなく「死の病」と認識されていましたが、現在では検査により早期発見し、早期に適切に治療を開始すれば、感染する前とほとんど同じ生活を送ることができるようになってきました。

添付ファイル：参考資料①「ご存知ですか？エイズのこと」.PDF

問1【※必須】あなたはHIV感染症／エイズについて関心がありますか（選択は1つ）

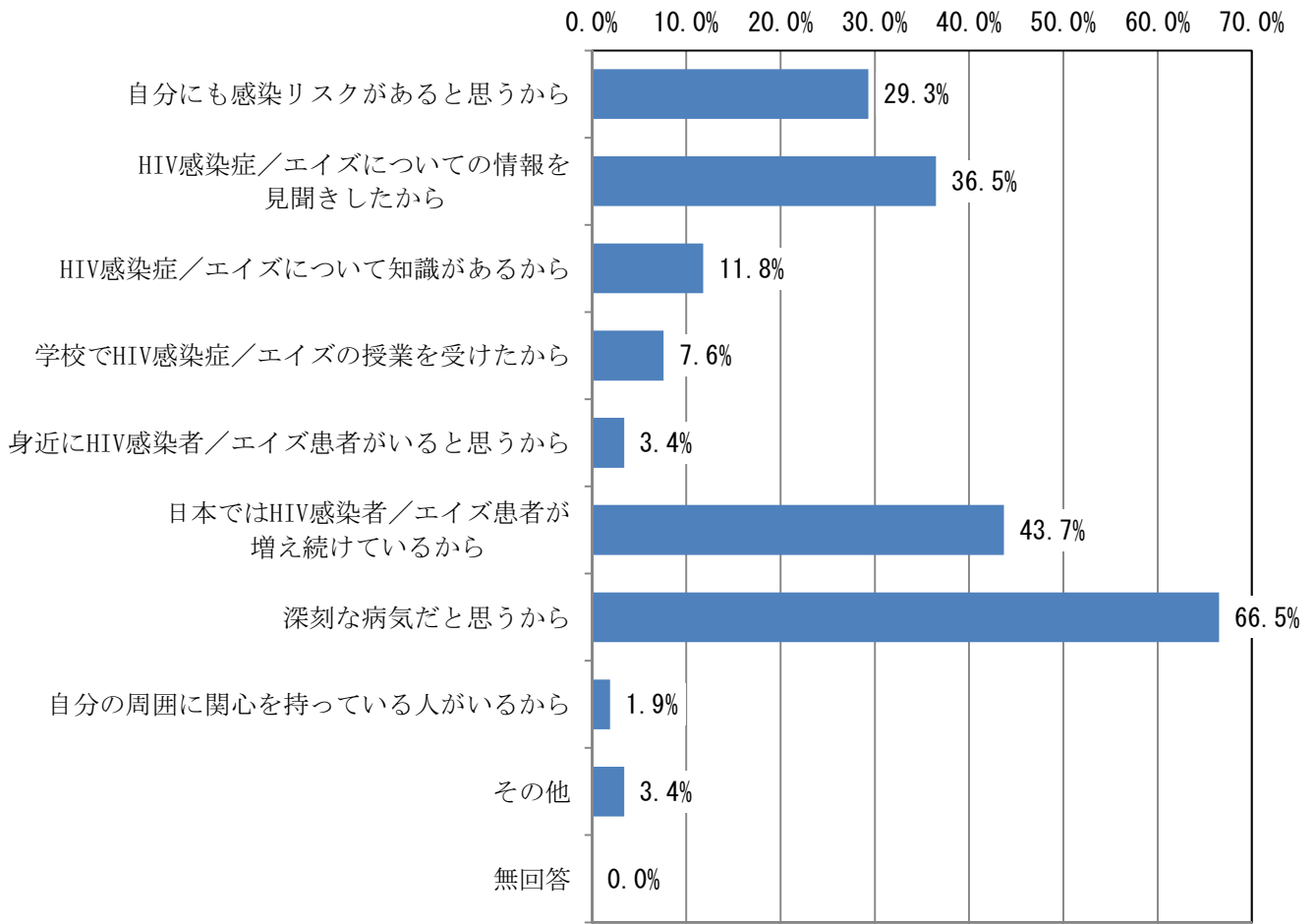
N=434



<問1で「関心がある」「どちらかといえば関心がある」と答えた方におたずねします>

問2 あなたが HIV 感染症／エイズについて関心がある理由は何ですか（選択は3つまで）

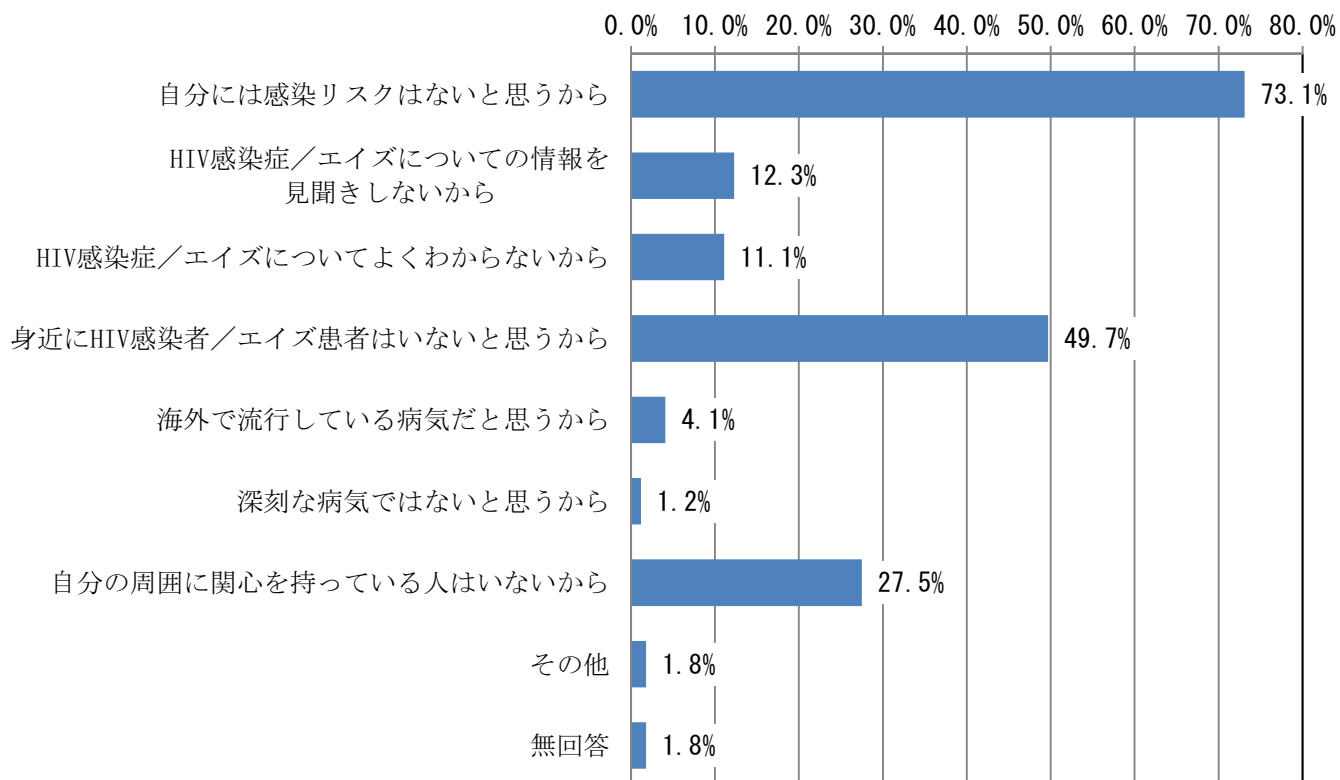
N = 263



<問1で「関心がない」「どちらかといえば関心がない」と答えた方におたずねします>

問3 あなたが HIV 感染症／エイズについて関心がない理由は何ですか（選択は3つまで）

N=171

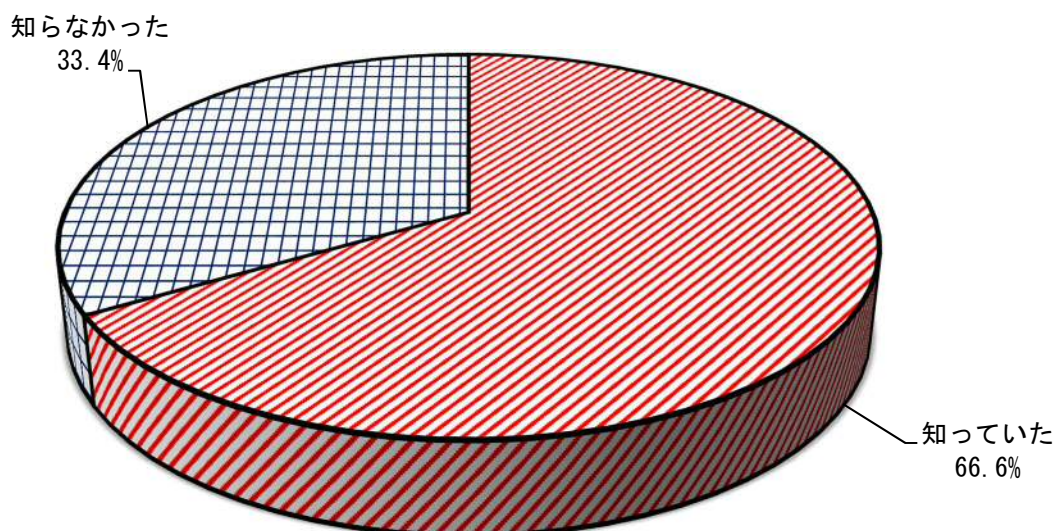


<すべての方におたずねします>【本市が実施する HIV 検査について】名古屋市保健所等では、平日昼間、平日夜間だけでなく、土曜日・日曜日にも無料匿名で HIV 検査を実施しております。

添付ファイル：参考資料②「HIV 検査を受ける方へ」「名古屋市が実施する HIV 検査日程一覧」.PDF

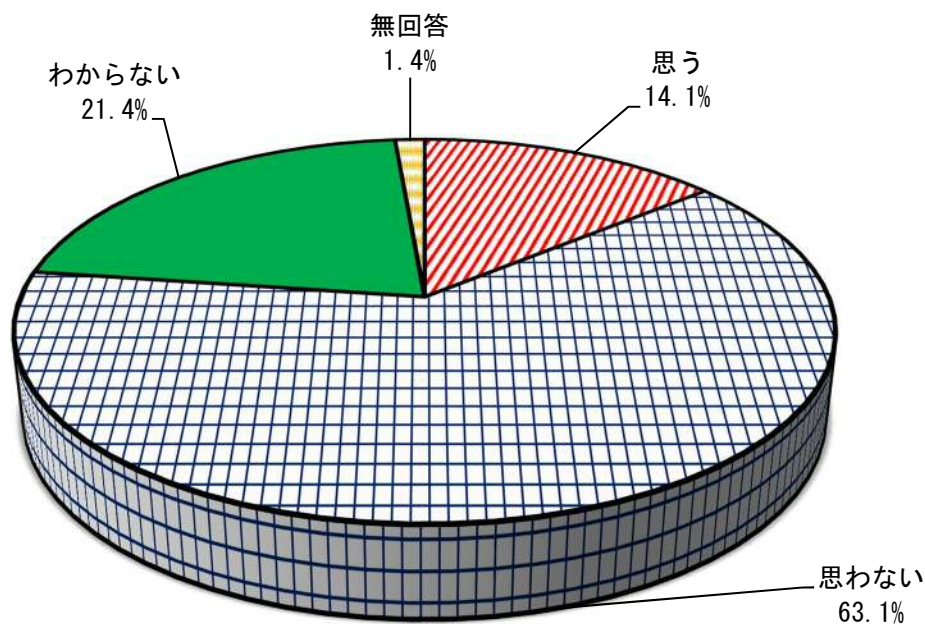
問4【※必須】あなたは名古屋市保健所等で HIV 検査が受けられることを知っていましたか（選択は1つ）

N=434



問5 あなたは、名古屋市保健所等で名古屋市が実施している HIV 検査を受けようと思いませんか（選択は1つ）

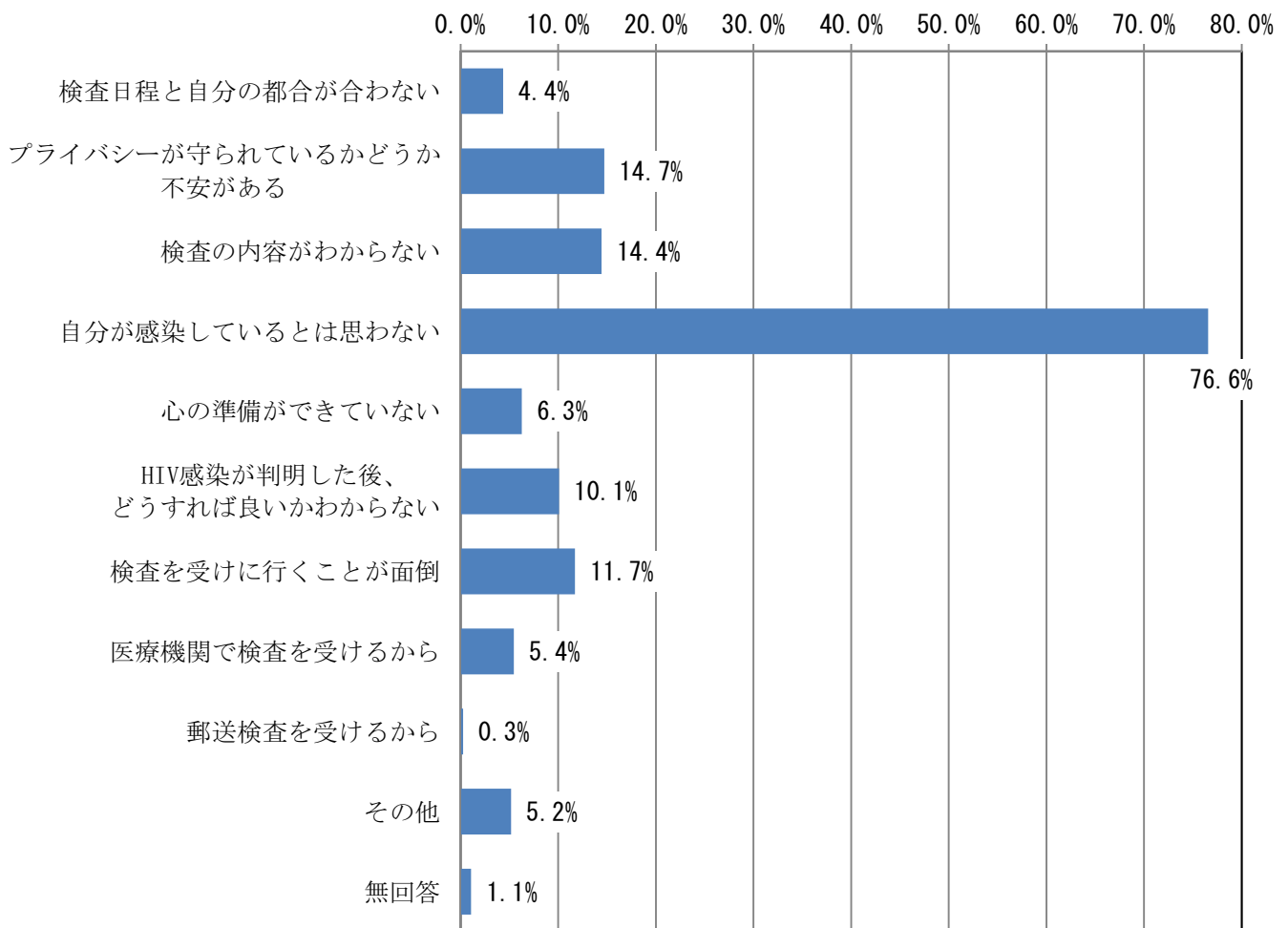
N=434



<問5で「思わない」「わからない」と答えた方におたずねします>

問6 あなたが名古屋市の保健所等で実施している HIV 検査を受けようと思わない理由は何ですか（選択は3つまで）

N=367

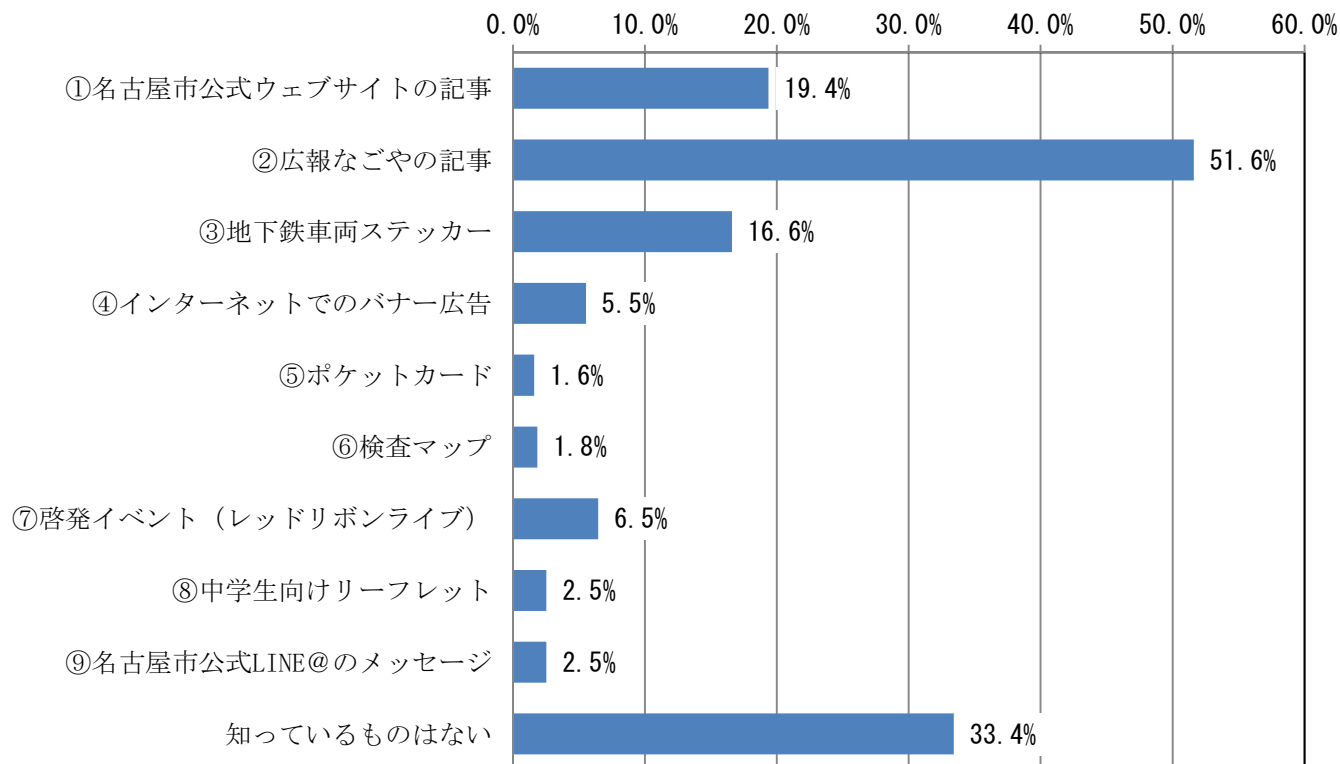


<すべての方におたずねします>名古屋市ではHIV感染症／エイズの予防啓発を行っております。問7は添付ファイルの参考資料③「HIV感染症／エイズの予防啓発事業」をご覧ください、お答えください。

添付ファイル：参考資料③「HIV感染症／エイズの予防啓発事業」.PDF

問7【※必須】名古屋市のHIV感染症／エイズの予防啓発事業のうちあなたの知っているものは何ですか（選択はいくつでも）

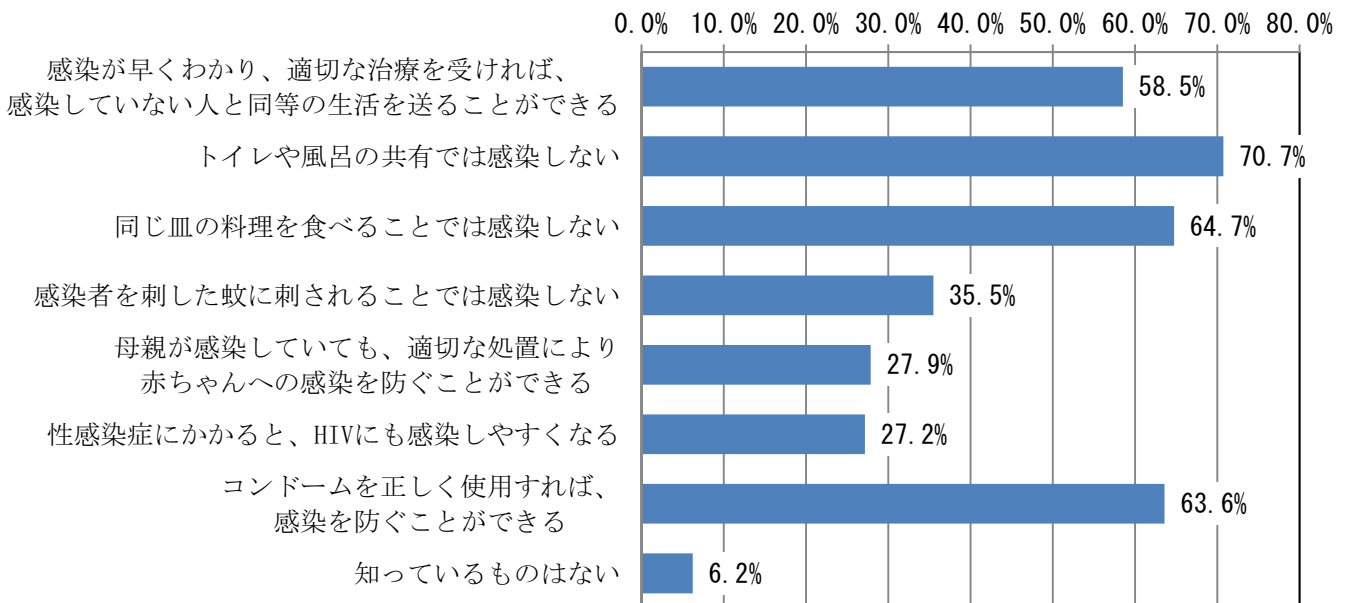
N=434



【HIV 感染症／エイズに関する意識・患者に対する行動について】

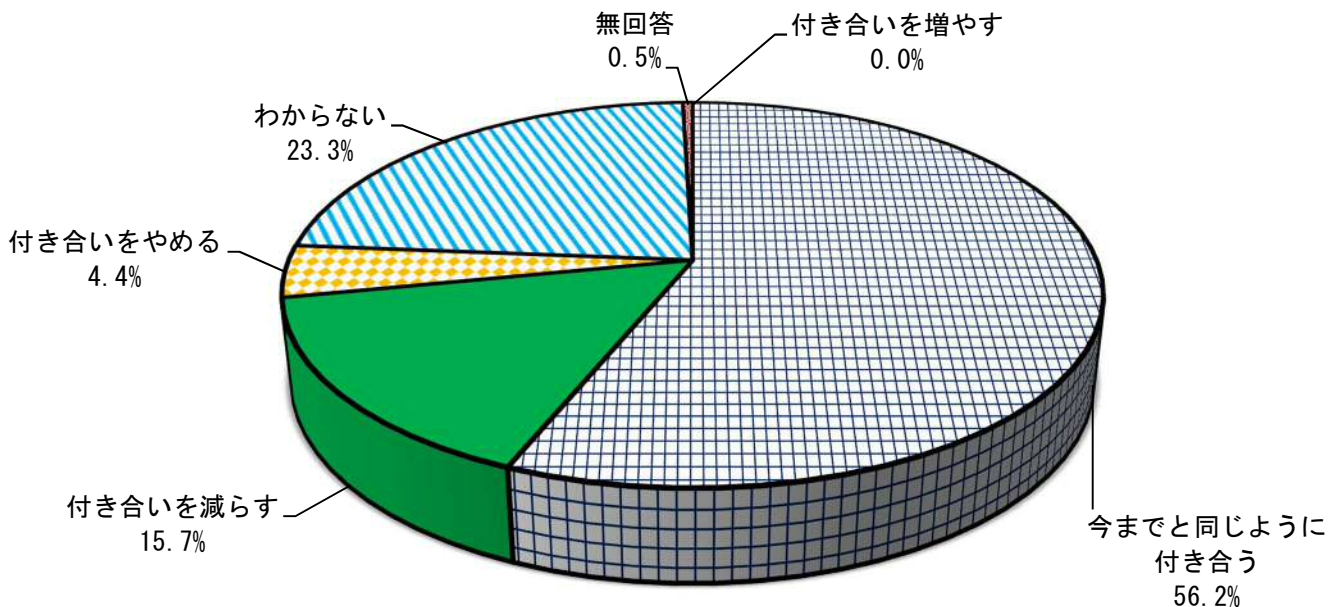
問 8 【※必須】 HIV 感染症／エイズに関する知識であなたの知っていたことは何ですか（選択はいくつでも）

N = 434



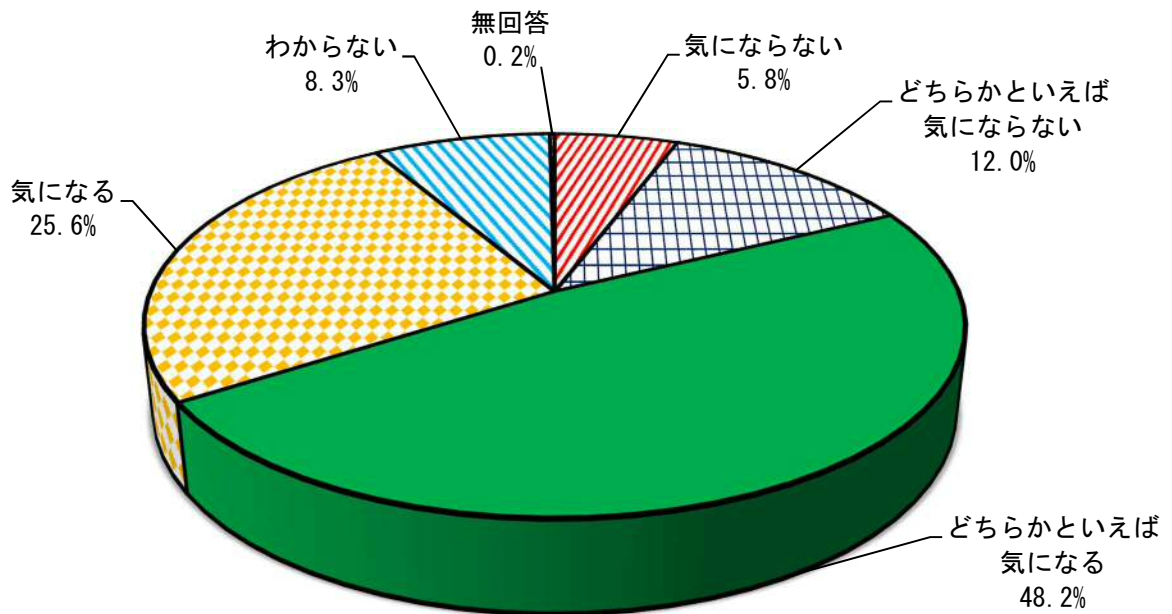
問 9 もし、あなたの身近な人（職場、学校、地域の人等）が HIV 感染症／エイズであることがわかったら、付き合い方をどうと思いますか（選択は1つ）

N = 434



問 10 もし、あなた自身やあなたの家族に介護が必要になり、HIV 感染者／エイズ患者と同じ施設に入所することになった場合、あなたは気になりますか（選択は1つ）

N = 434



問 11 本市が実施する HIV 感染症／エイズの予防啓発や検査体制について、ご意見があればご自由にお書きください

N = 138

問 11 自由記載あり : 回答数 138

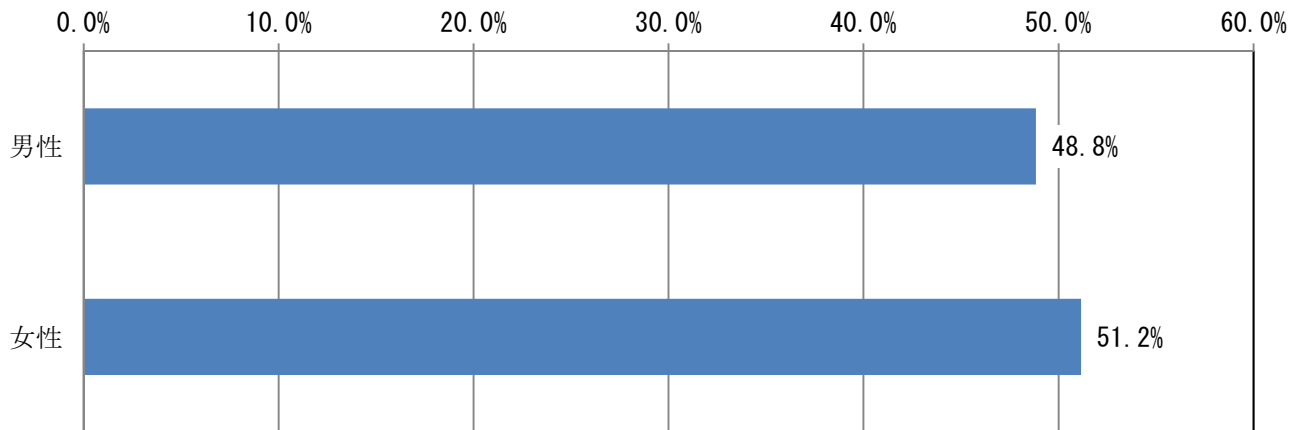
- ・ 折角自治体が、今回の件のように力を入れても、知らない人が多い。もっと宣伝していくことが課題であると思います。
- ・ 寡聞にして存じませんでした。無料の HIV 検査や予防啓発事業の実施など、行政として対応策を実施されていることが理解出来ました。
- ・ まだ周知されていない感じが強いです。SNS など若者が周知できる環境の整備を強化しては如何でしょうか？
- ・ 早い段階で見つかれば、普通の生活が送れるということが、あまり伝わっていないため、検査に行く人が少ないのではないかと思う。検査方法や、プライバシーについても、もっと啓発した方がよい。
- ・ 以前ほど騒がれなくなったせいか、自分自身も含めて一般の関心の度合いが薄れている。ネットではなく、新聞や車内広告など「後に残る媒体」「自然と目に入ってくる媒体」を使つての PR にもっと力を入れるべきだ。

ほか

■属性集計

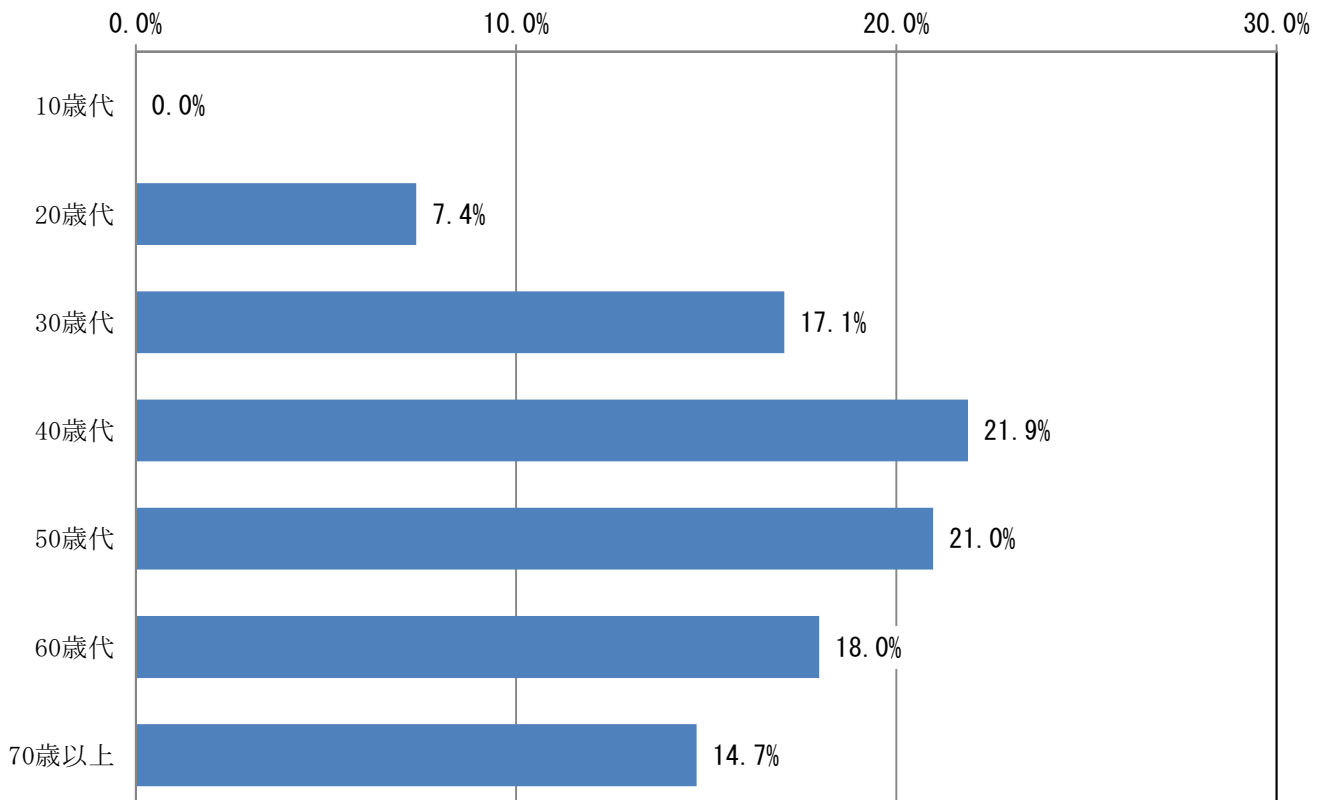
性別

	全体	男性	女性
%	100.0%	48.8%	51.2%
回答者数	434	212	222



年代

	全体	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
%	100.0%	0.0%	7.4%	17.1%	21.9%	21.0%	18.0%	14.7%
回答者数	434	0	32	74	95	91	78	64



居住区

	全体	千種区	東区	北区	西区	中村区	中区
%	100.0%	7.4%	3.2%	8.8%	5.8%	4.8%	3.2%
回答者数	434	32	14	38	25	21	14
		昭和区	瑞穂区	熱田区	中川区	港区	南区
		5.3%	6.2%	2.8%	9.2%	3.5%	5.8%
		23	27	12	40	15	25
		守山区	緑区	名東区	天白区		
		6.7%	12.2%	8.5%	6.7%		
		29	53	37	29		

